製品名: PRIC285 ウサギポリクローナル抗体
カタログ番号: APRab16493
研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	300kDa

抗原情報

遺伝子名	PRIC285
別名	PRIC285; KIAA1769; Peroxisomal proliferator-activated receptor A-interacting complex 285 kDa protein; ATP-dependent helicase PRIC285; PPAR-alpha-interacting complex protein 285; PPAR-gamma DNA-binding domain-interacting protein 1; PDIP1; PP
遺伝子 ID	85441.0
SwissProt ID	Q9BYK8
免疫原	抗血清はヒト PRIC285 由来の合成ペプチドに対して産生された。AA 範囲：1909-1958

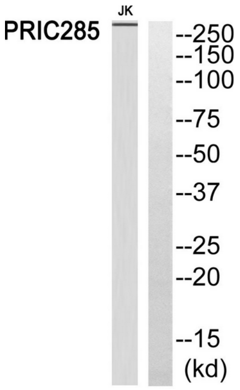
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体 α の核内転写共活性化因子です。コードされるタンパク質はジンクフィンガーを含み、ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体 α 相互作用複合体の一部であると考えられるヘリカーゼです。この遺伝子は DNA2/NAM7 ヘリカーゼ遺伝子ファミリーのメンバーです。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリアントが見つかっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],注意:PubMed:12189208 実験がラットとヒトで実施されています。,ドメイン:5 つの Leu-Xaa-Xaa-Leu-Leu (LXXLL)モチーフを含みます。これらのモチーフは PPARG との相互作用には必須ではない。,機能：PPARA、PPARG、THRA、THRB、RXRA を含む多くの核内受容体の転写共役因子として機能するヘリカーゼ。,類似性：DNA2/NAM7 ヘリカーゼファミリーに属する。,類似性：C2H2 型ジンクフィンガーを 1 つ含む。,サブユニット：PPARA、ESR1、THRB、RXRA と相互作用する。おそらくペルオキシソーム増殖因子活性化受容体 α 相互作用複合体（PRIC）の一部である。また、PPARG の DNA 結合ドメインとも相互作用する。,組織特異性：心臓、膵臓、骨格筋、結腸、脾臓、肝臓、腎臓、肺、末梢血、胎盤など、様々な組織で発現する。,

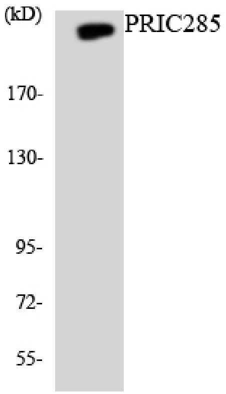
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達；核シグナル伝達経路；核受容体；コアクチベーター / コリプレッサー

画像データ



PRIC285 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは PRIC285 ペプチドでブロッキングされている。



PRIC285 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウエスタンブロット分析。